

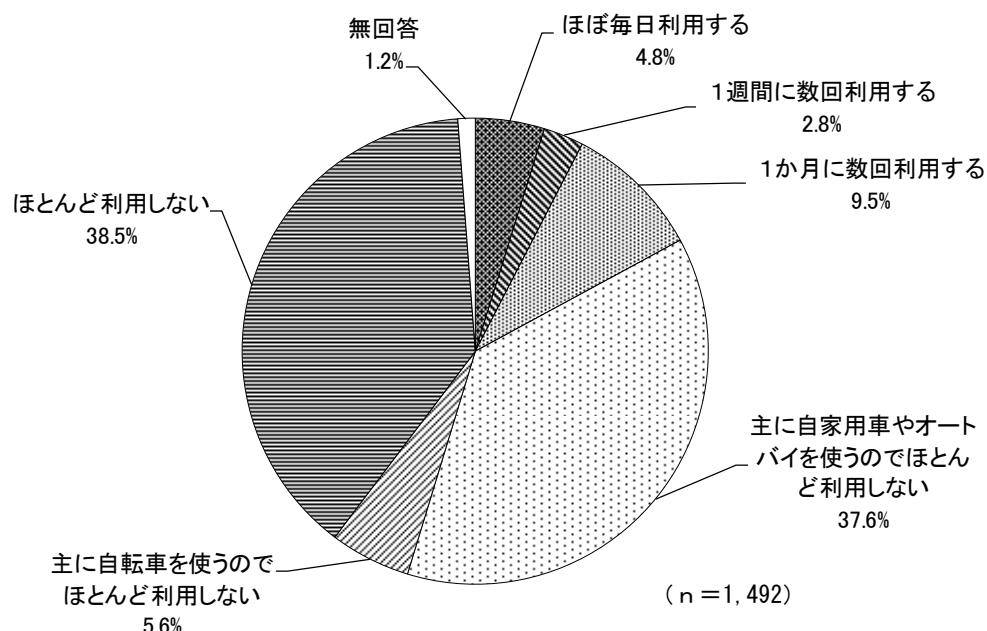
14 公共交通について

(1) 公共交通の利用状況

問33 あなたは、日常生活の中で鉄道・バス・タクシーなどの公共交通機関（※）をどれくらい利用していますか。次の中から1つ選んでください。 [n = 1,492]

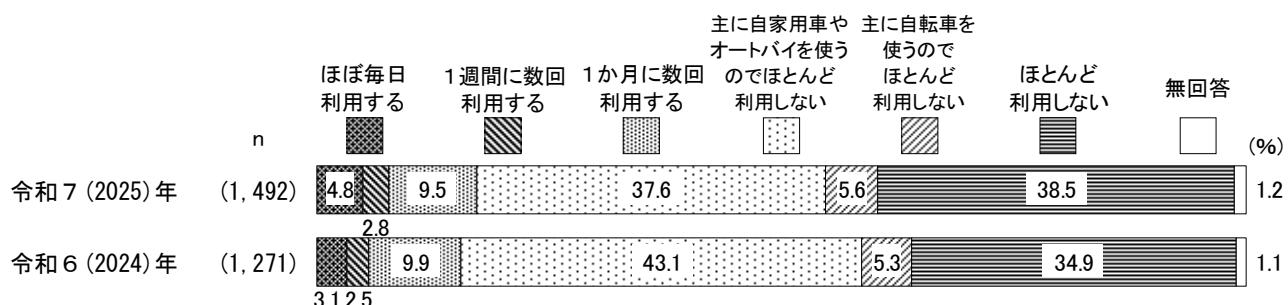
※ 公共交通機関とは、民間の交通事業者が運行するものだけではなく、市町が運行するコミュニティバスやデマンド交通なども含みます。

1 ほぼ毎日利用する	4.8%	5 主に自転車を使うのでほとんど利用しない	5.6%
2 1週間に数回利用する	2.8	6 ほとんど利用しない	38.5
3 1か月に数回利用する	9.5	(無回答)	1.2
4 主に自家用車やオートバイを使うのでほとんど利用しない	37.6		



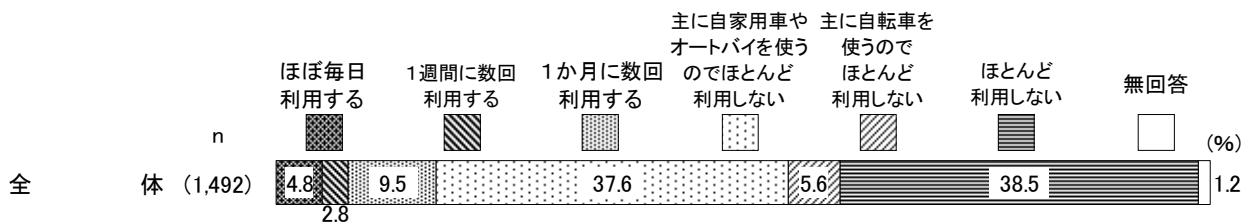
全体でみると「ほとんど利用しない」(38.5%)が4割近くで最も高く、次いで「主に自家用車やオートバイを使うのでほとんど利用しない」(37.6%)、「1か月に数回利用する」(9.5%)、「主に自転車を使うのでほとんど利用しない」(5.6%)の順となっている。

[過去の調査結果]

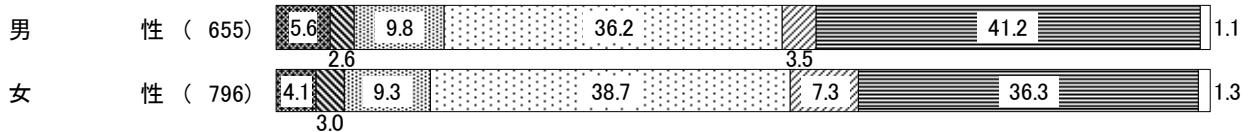


前回（令和6(2024)年）の調査結果と比較すると、「主に自家用車やオートバイを使うのでほとんど利用しない」が5.5ポイント減少している。

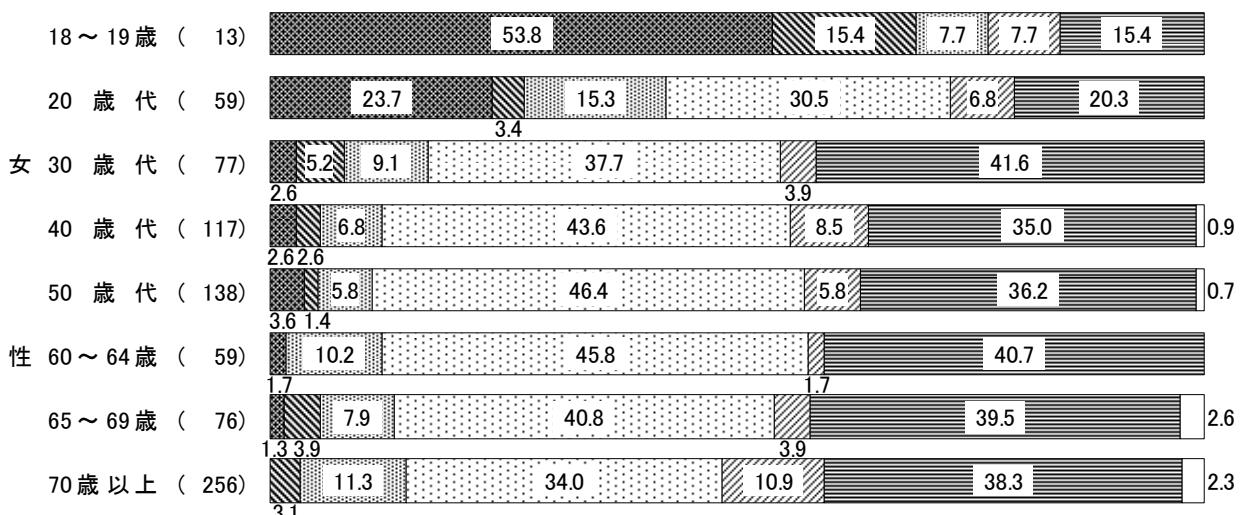
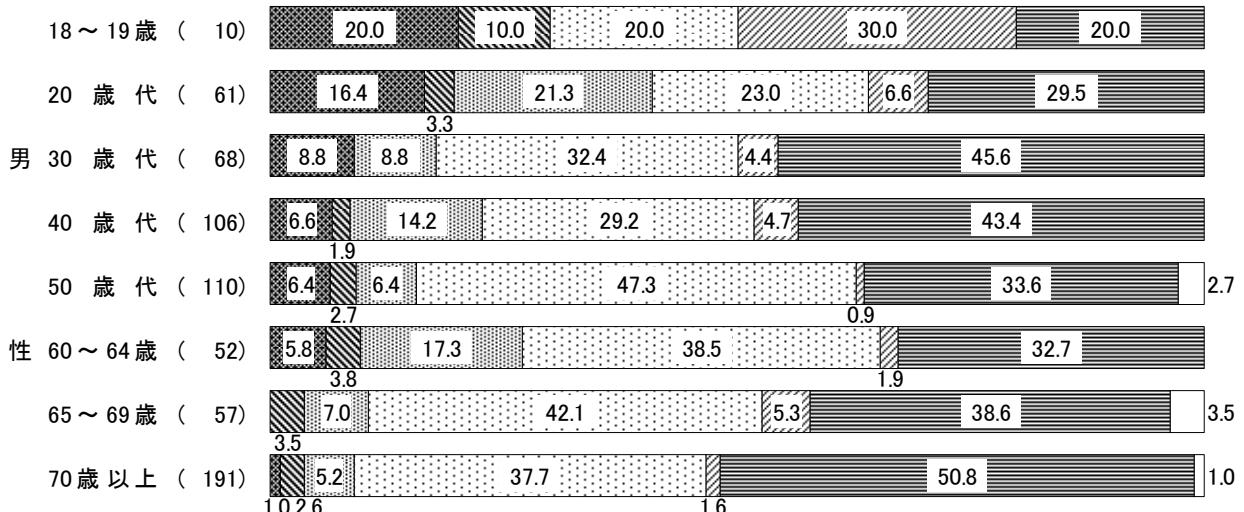
[性別・性／年齢別]



【性別】



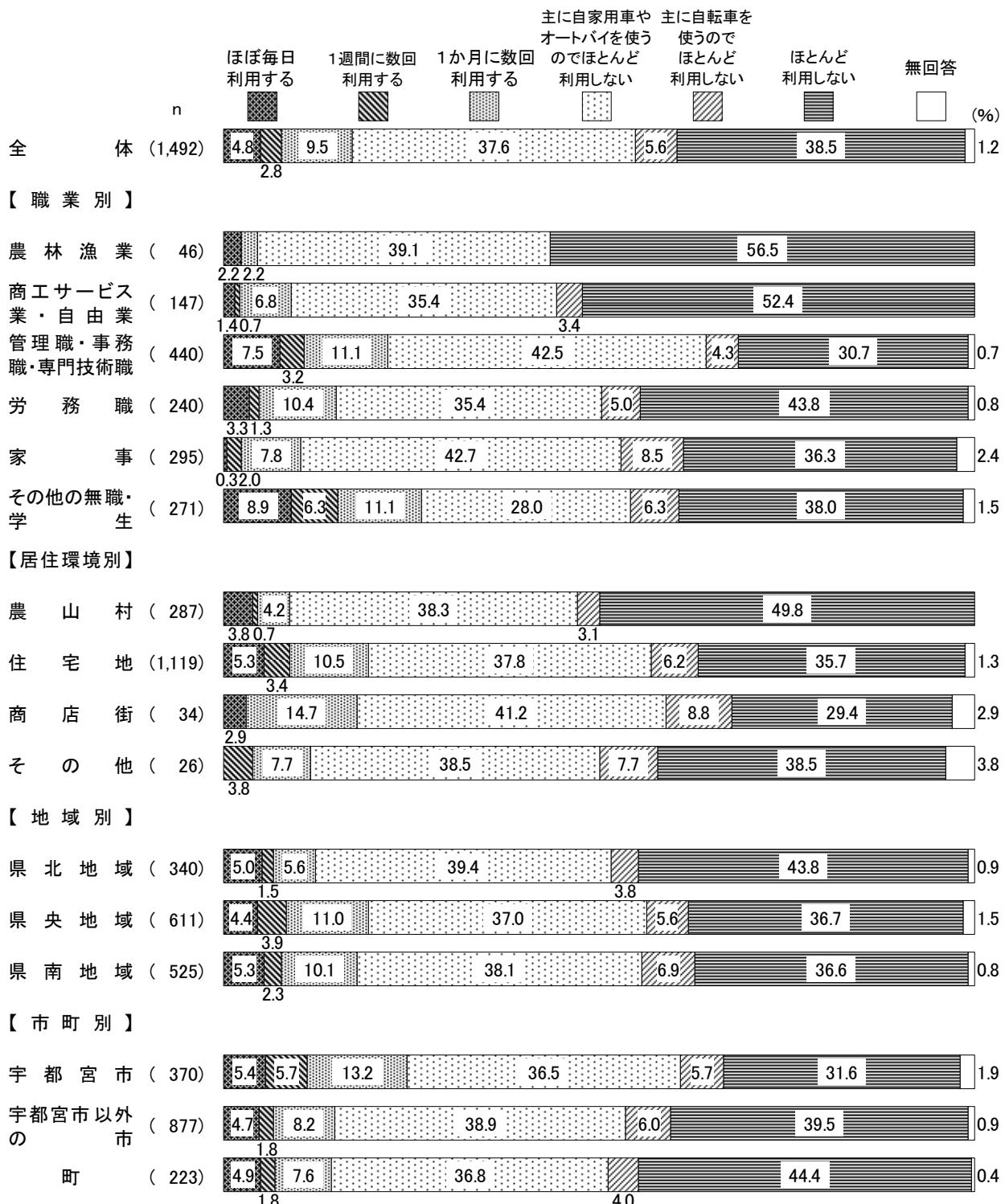
【性／年齢別】



性別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

性／年齢別でみると、「ほぼ毎日利用する」では〈女性20歳代〉が23.7%、〈男性20歳代〉が16.4%と高くなっている。「1か月に数回利用する」では〈男性20歳代〉が21.3%と高くなっている。「ほとんど利用しない」では〈男性70歳以上〉が50.8%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「主に自家用車やオートバイを使うのでほとんど利用しない」では〈家事〉が42.7%、〈管理職・事務職・専門技術職〉が42.5%と高くなっている。「ほとんど利用しない」では〈農林漁業〉が56.5%、〈商工サービス業・自由業〉が52.4%と高くなっている。

居住環境別でみると、「1か月に数回利用する」では〈商店街〉が14.7%と高くなっている。「ほとんど利用しない」では〈農山村〉が49.8%と高くなっている。

地域別でみると、「ほとんど利用しない」では〈県北地域〉が43.8%と高くなっている。

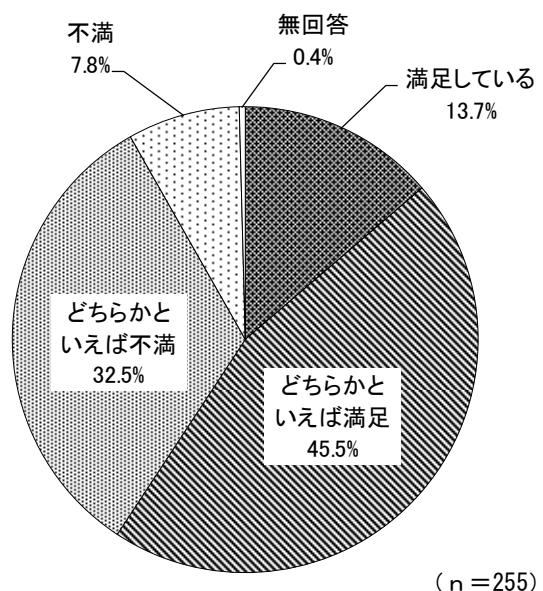
市町別でみると、「ほとんど利用しない」では〈町〉が44.4%と高くなっている。

(2) 公共交通に関する満足度

(問33で選択肢「ほぼ毎日利用する」、「1週間に数回利用する」、「1か月に数回利用する」を選んだ方のみお答えください)

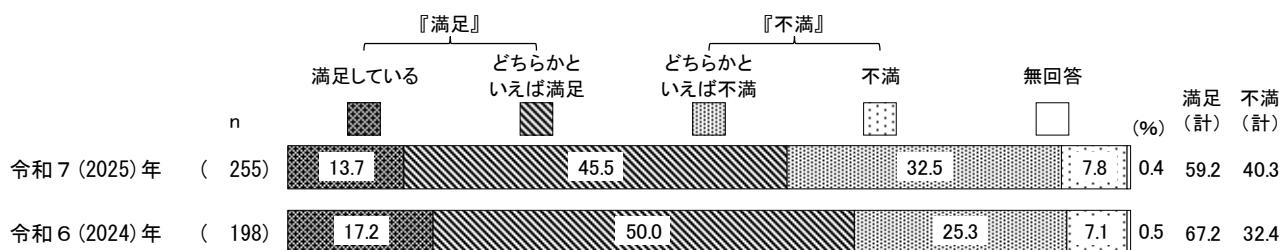
問34 あなたは、公共交通機関のサービスや運行状況について、満足していますか。次の中から1つ選んでください。 [n=255]

1 満足している	13.7%	3 どちらかといえば不満	32.5%
2 どちらかといえば満足	45.5	4 不満	7.8
		(無回答)	0.4



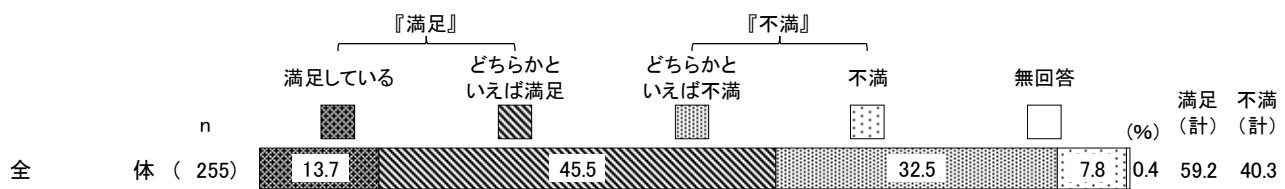
全体でみると、「満足している」(13.7%)と「どちらかといえば満足」(45.5%)の2つを合わせた『満足』(59.2%)が6割弱となっている。一方、「どちらかといえば不満」(32.5%)と「不満」(7.8%)の2つを合わせた『不満』(40.3%)が約4割となっている。

[過去の調査結果]



前回(令和6(2024)年)の調査結果と比較すると、『満足』が8.0ポイント減少している。一方、『不満』が7.9ポイント増加している。

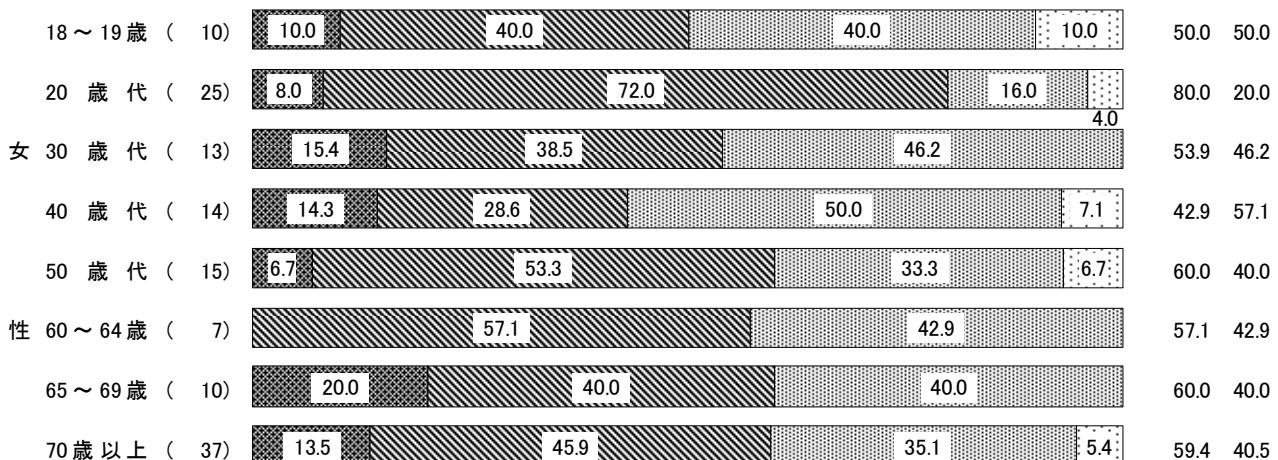
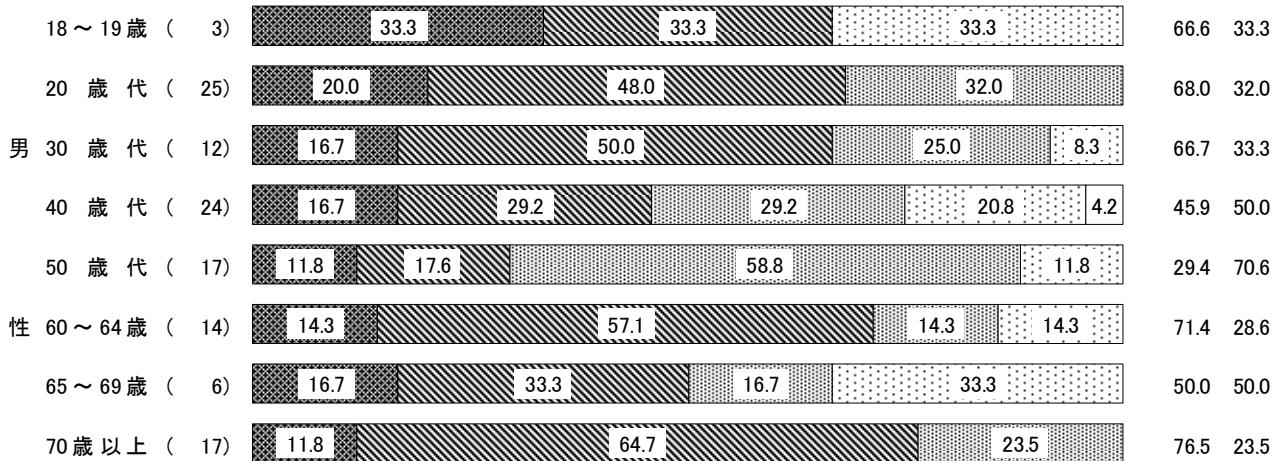
[性別・性／年齢別]



【性別】



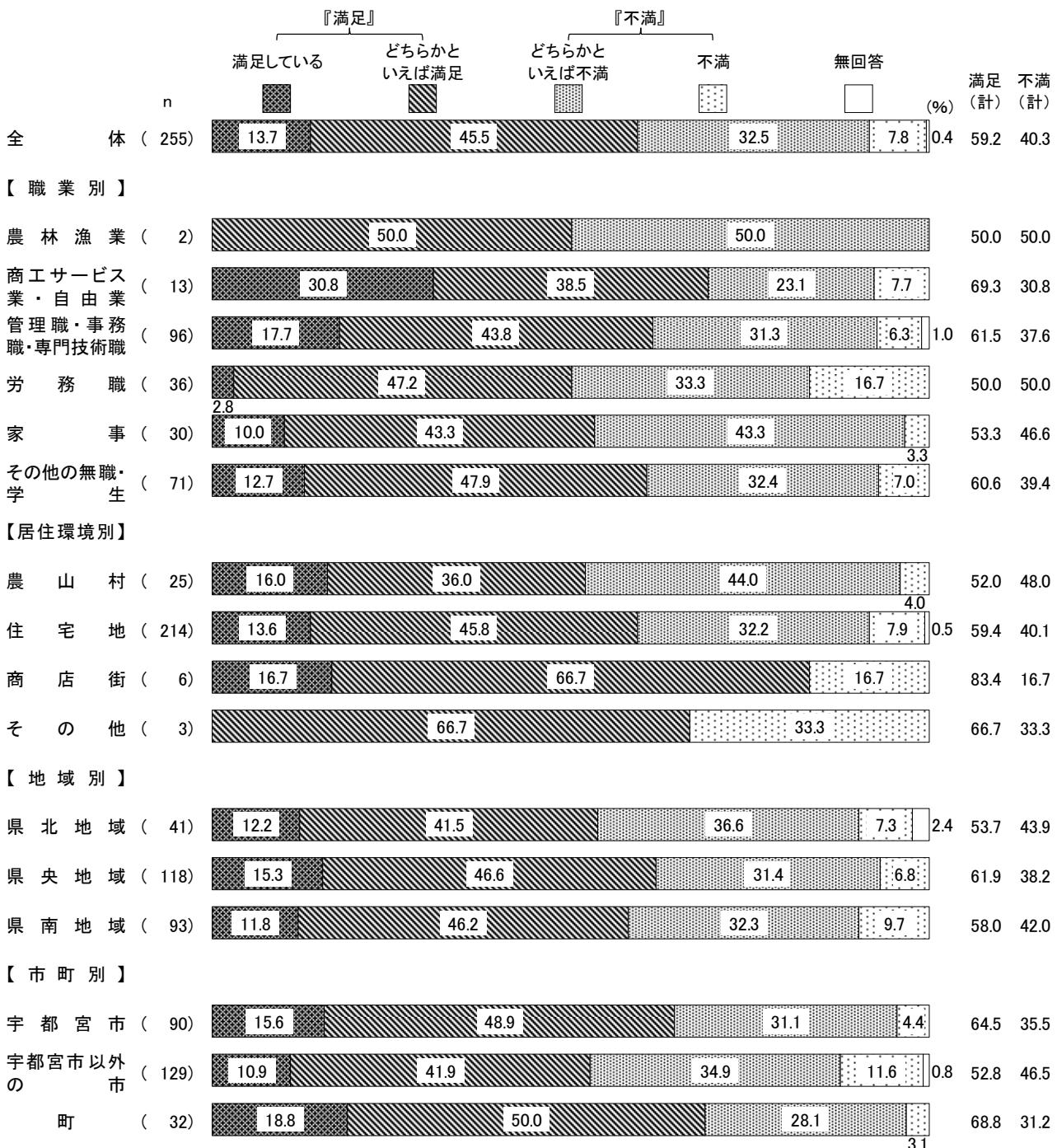
【性／年齢別】



性別でみると、「どちらかといえど満足」では〈女性〉(48.9%) が〈男性〉(42.4%) より6.5ポイント、「どちらかといえど不満」では〈女性〉(35.1%) が〈男性〉(29.7%) より5.4ポイントそれぞれ高くなっている。一方、「不満」では〈男性〉(11.0%) が〈女性〉(4.6%) より6.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『満足』では〈女性20歳代〉が80.0%、〈男性70歳以上〉が76.5%と高くなっている。一方、『不満』では〈男性50歳代〉が70.6%と高くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、『満足』では〈商工サービス業・自由業〉が69.3%と高くなっている。一方、『不満』では〈労務職〉が50.0%、〈家事〉が46.6%と高くなっている。

居住環境別でみると、『不満』では〈農山村〉が48.0%と高くなっている。

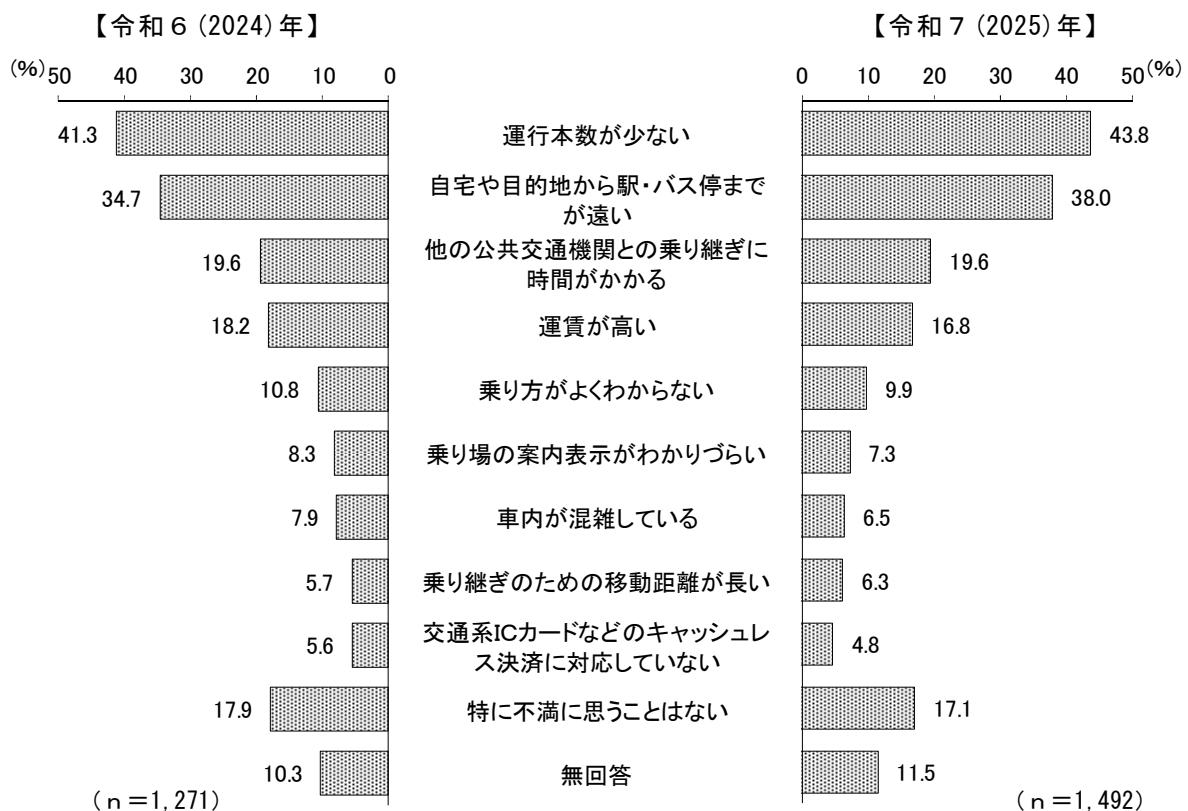
地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、『満足』では〈町〉が68.8%、〈宇都宮市〉が64.5%と高くなっている。一方、『不満』では〈宇都宮市以外の市〉が46.5%と高くなっている。

(3) 公共交通に不満を感じること

問35 あなたが公共交通機関に不満を感じることは何ですか。次の中から3つまで選んでください。 [n = 1,492]

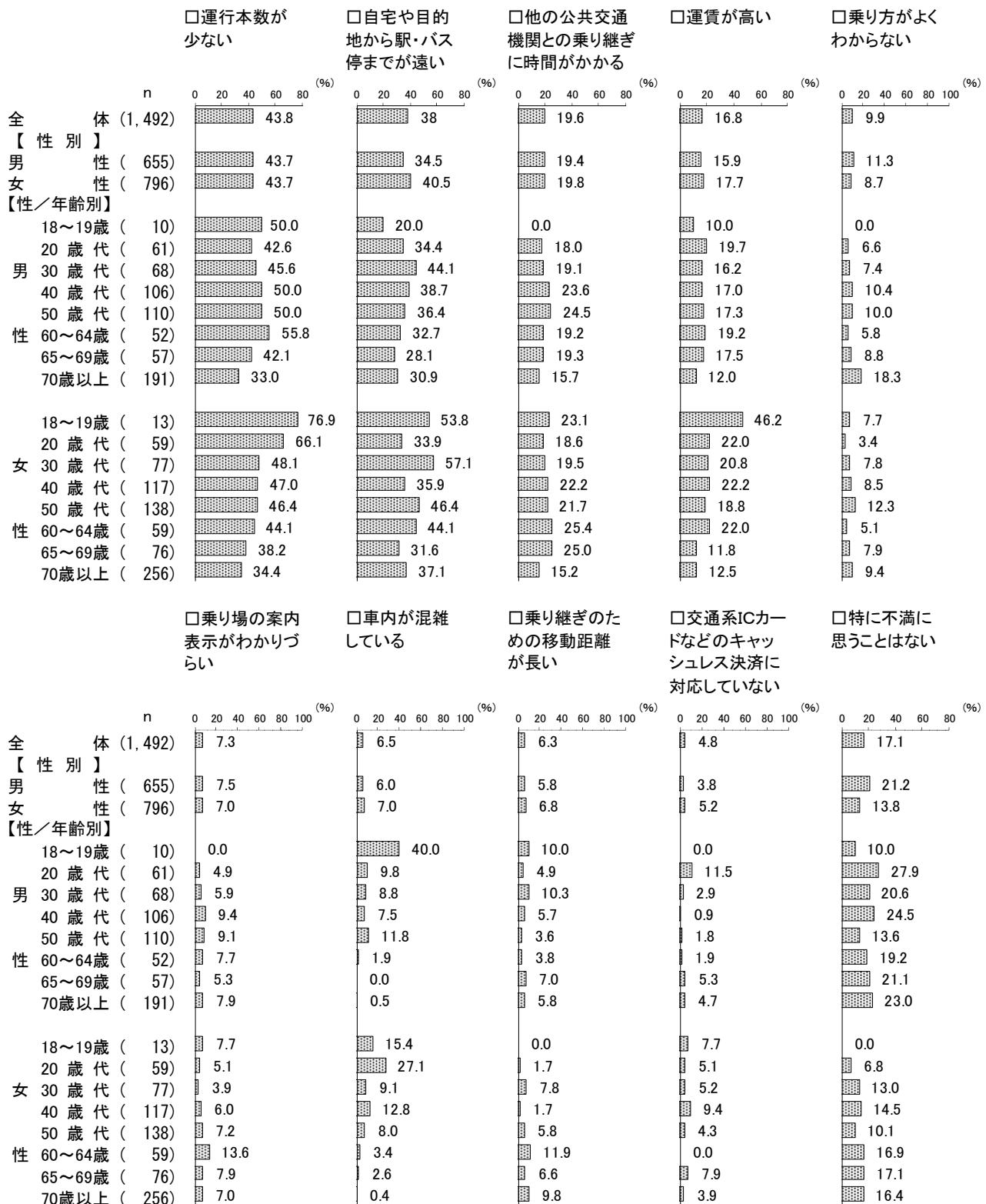
1 運行本数が少ない	43.8%
2 自宅や目的地から駅・バス停までが遠い	38.0
3 他の公共交通機関との乗り継ぎに時間がかかる	19.6
4 運賃が高い	16.8
5 車内が混雑している	6.5
6 交通系ICカードなどのキャッシュレス決済に対応していない	4.8
7 乗り継ぎのための移動距離が長い	6.3
8 乗り方がよくわからない	9.9
9 乗り場の案内表示がわかりづらい	7.3
10 特に不満に思うことはない	17.1
(無回答)	11.5



全体でみると、「運行本数が少ない」(43.8%)が4割台半ば近くで最も高く、次いで「自宅や目的地から駅・バス停までが遠い」(38.0%)、「他の公共交通機関との乗り継ぎに時間がかかる」(19.6%)、「運賃が高い」(16.8%)の順となっている。

前回(令和6(2024)年)の調査結果と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。

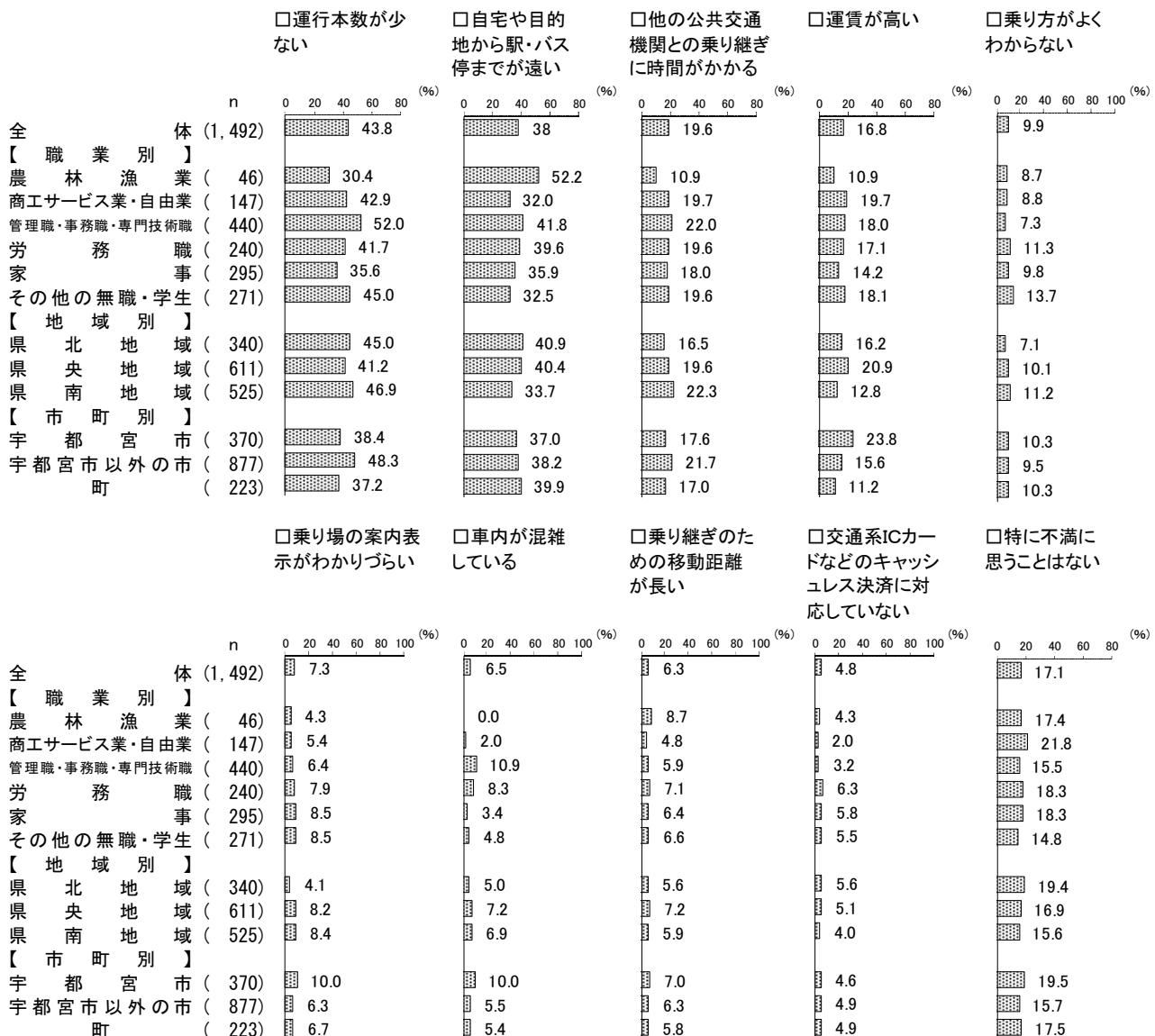
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「自宅や目的地から駅・バス停までが遠い」では〈女性〉(40.5%)が〈男性〉(34.5%)より6.0ポイント高くなっている。一方、「特に不満に思うことはない」では〈男性〉(21.2%)が〈女性〉(13.8%)より7.4ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「運行本数が少ない」では〈女性20歳代〉が66.1%と高くなっている。「自宅や目的地から駅・バス停までが遠い」では〈女性30歳代〉が57.1%と高くなっている。「車内が混雑している」では〈女性20歳代〉が27.1%と高くなっている。「特に不満に思うことはない」では〈男性20歳代〉が27.9%と高くなっている。

[職業別・地域別・市町別]



職業別でみると、「運行本数が少ない」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が52.0%と高くなっている。「自宅や目的地から駅・バス停までが遠い」では〈農林漁業〉が52.2%と高くなっている。「他の公共交通機関との乗り継ぎに時間がかかる」では〈農林漁業〉が10.9%と低くなっている。「運賃が高い」では〈農林漁業〉が10.9%と低くなっている。

地域別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

市町別でみると、「運賃が高い」では〈宇都宮市〉が23.8%と高くなっている。